

議会の豆知識「一般質問ってなに？」

一般質問とは、議員が議案とは関係なく市長に対し、市が行う福祉や教育、インフラなどのさまざまな事業についての現況、問題点、将来の方針など幅広く質問することです。

一般質問は、市民の代表である市議会議員が市の考え方をチェックし、市民の思いや要望を市民サービスに反映させる大切な役割を果たしています。

※茶色く太字になっている用語については、下記で詳しく説明しています。



山岸
議員

自治体情報システムの標準化・共通化の取り組みについて

問 市民や利用者の声を反映し、見直し路線案を再検討することについて認識は。

答 稲城市コミュニティバス第3期見直しにおける見直し方針（以下、市方針）に照らし合わせ、稲城市地域公共交通会議などの中で協議していく。

問 改めて、市民や利用者の声に基づいた路線に見直しするべきではないかと考えるが認識は。

答 バス運転手不足や改善基準告示への対応などのため小田急バス株式会社（以下、小田急バス）からバスの運行の撤退の申入れがあったが、協議により、縮小して継続運行が決まつたこと、市方針に基づき、小田急バス以外の事業者を探し、5台規模での運行を確保でき、その上

問 ミライロードの概要是、障害者手帳をお持ちの方が手帳情報を登録して使用する、株式会社ミライロードが提供するスマートフォン用アプリである。ミライロードのウェブサイトによる上的情報の提供などのサービスが利用できると説明されている。

問 ミライロードを活用して障害者割引を受ける方法は。

答 利用料などの障害者割引があり、ミライロードが使用可能な施設などにおいて、障害者手帳を提示する代わりにスマートフォンでミライロードアプリを起動して提示し、割引を受ける

障害を抱える方の利便性向上に向けた取り組みについて

中島
議員



MIRAIRO ID 障害者手帳を、 あなたのスマホに。

カバンや財布から取り出していた障害者手帳を、スマホでバツと提示できます。



▲ミライロアド画面のイメージ図
(公式ホームページより)

胃がん予防と子宮頸がんの早期発見の取り組みについて

湯谷
議員

問 若い世代への胃がん予防の取り組みについて、市の考えは。

答 中学生にがん教育を実施しており、令和6年度は稻城第四中学校2年生にがん予防のための生活習慣の見直しや検診的重要性などを市職員が直接生徒に伝えた。生徒はもちろん、保護者にも情報を伝えてもらおう」とで、がんを身近な問題として捉えてもらい、がん予防の一つの機会となつたものと考えている。

問 本市のピロリ菌検査に関する取り組みについては。

答 東京都胃がん検診の精度管理のための技術的指針や、厚生労働省が定めた、がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針において、自治体が実施する対策型検診の検査項目と

問 10月に正式決定、来年4月に運行開始がされた後も、実際に路線の再見直しをしていくことも必要ではないか。

答 iバス乗降調査などによる検証などをを行うとともに、引き続き、稻城市地域公共交通会議などの中で、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議していく。

で見直し路線図案を稻城市地域公共交通会議で決定したことなどについて、市議会に報告している。市民などにも、市広報や市ウェブサイトなどで見直し路線図案を周知するとともに、意見聴取会などにより意見を聞いていきたいと考えている。



中田
議員



市内中学校における部活動指導員制度導入について

土居
議員

問 文部科学省の定める部活動指導員制度の認識と本市が採用している外部指導者との法的な違いは。

答 部活動指導員は、学校教育法施行規則に基づき、学校設置者が雇用する会計年度任用職員として部活動の顧問となることによって、部活動の運営に必要な点が外部指導者との違

などの費用約1億4000万円となっている。事業者と協議し、最少の経費で最大の効果を上げられるよう努めしていく。

問 コスト増の要因であるベンダー・ロットクインの弊害をどう回避するかといった点も考慮する必要がある。競争性を確保するための取り組みは、ベンダーとの契約や交渉に関する戦略、方針は。

答 市民サービスの維持・継続を優先としたことから、現行事業者との移行が効果的かつ効率的であると判断し選定している。国目標に、競争環境を確保し、ベンダー・ロットクインを回避するとしているため、運用経費の抑制や効率性などを踏まえ、事業者への対応を行っていく。

活動指導員が配置できた部活動においては、一定程度の教職員の負担軽減を図ることができたが、人材不足により配置に限りがあるという課題が分かかった。また、調査の結果、部

活動指導員に向けた課題となりました。